

この度はお忙しい中、皆様のご参加心より感謝申し上げます。
お陰様で、無事下記の金額を寄付先へと送金させて頂き終了する事が出来ました。

皆様より頂戴致しましたお気持ちは、合計 ¥3,176,052 となり、東日本大震災被災地にある児童養護施設岩手県大船渡市「大洋学園」宮城県気仙沼市「旭が丘学園」、そして被災地の親を亡くした子供達の心のケアを行う「あしなが育英 東北レインボーハウス建設費」タイチェンマイのHIV母子感染児童保護施設「バーンロムサイ」、大分県別府市にあるDV、虐待他様々な理由で両親と共に生活が出来ない子供の児童保護施設「別府光の園」、ベトナムの子供達救済へ繋がる「日本・ベトナム脊椎外科研究会」へ寄付させて頂きました事をここに報告申し上げます。

皆様の厚いご支援心より感謝いたします。本当に有り難う御座いました。

こどものための柴基金 代表理事 柴本 俊夫 山田 善信 小野 善弘 南野 章
事務局 下田尚志・小柳秀彦

一般社団法人 こどものための柴基金事務局
〒150-0034 東京都渋谷区代官山町15-9 代官山センタービル4F
TEL:03-6809-0067 FAX:03-6809-0068

第5回 こどものための柴基金 チャリティーコンサート 収支報告書

収入		支出	
概要	金額	概要	金額
コンサート参加費×663名	¥4,641,000	会場・設備使用料	¥911,850
個人様からの当日寄付金	¥50,000	音響・照明等のステージ設営費・人件費	¥525,000
チャリティーオークション寄附	¥70,000	機材運搬費・事務局交通費 アーティスト・スタッフ交通費	¥476,850
イベント抽選会寄付金	¥756,000	印刷物作成他備品購入費及び雑費	¥223,164
印紙税・銀行利息	¥33	案内郵送振込手数料等通信費	¥13,540
		当日スタッフ弁当代	¥69,577
		寄付金収集用イベント賞品代	¥120,000
		印紙税	¥1,000
収入合計	¥5,517,033	支出合計	¥2,340,981
	収支合計		¥3,176,052

贈呈寄付金

バーンロムサイ	¥529,342
ベトナム整形外科医療発展プログラム	¥529,342
別府光の園	¥529,342
大洋学園	¥529,342
旭が丘学園	¥529,342
あしなが育英会津波基金	¥529,342
贈呈寄付金合計	¥3,176,052

*本イベントでの寄付金分配額につきましては、支援先の実状を最優先に考慮し、支援先に予め了承を得て行わせて頂きました事合わせて報告申し上げます。

今年も多くの御支援賜りまして誠に有難うございます。

1. タイチェンマイにある、日本人ボランティアが運営する HIV母子感染児童保護施設：バーンロムサイ

ここでは約30名の子供達が抗HIV療法を行いながら、未来への希望を抱き生活しています。皆様より御支援頂きました寄付金は、毎日の投薬や、施設運営費、並びに子供達の教育の場を与える為に役立てられております。親から子へ、当然に与えられた大切な命。この子供達は共に様々なりスクを生まれながらに背負いました。しかし、今ではこの施設とこの施設を支えて下さる皆様の温かいご支援、そして確かな情報や教育により、HIVへの偏見も若干和らぎ、逆にこの施設にしか出来ない、社会貢献も行われ、地域社会へ溶け込むばかりか、頼りにされる施設ともなりました。どうか、この子供達の明るい未来の為、そしてこの子供達の様に、生れながらにして不安や偏見等と向き合わなければならない子供達を一人でも減らせるように、今後とも御支援賜りたく存じます。

2. 大分県別府市にある児童保護施設：光の園

この施設では、虐待等様々な理由で両親と生活が出来なくなった18歳までの子供達、約40名が、互いに協力し合い、助け合いながら、兄弟のように日々を送っております。我々、こどものための柴基金も年に数回伺い、クリスマスにはサンタとなり、共に14キロを歩くイベント等にも参加し子供達と接しております。様々な心の問題を背負いながら、この子供達は日々自分ともそして現実とも向き合い、社会へ抱く不安や未来への展望、夢、それぞれの想いも成長と共に育み巣立ちの日、つまり「卒園」を18歳で迎えます。

実は、卒園した児童の多くは保護者の支えが無い為、そこには多くの不安が待ち受けている事も事実です。

そこで皆様に頂きました温かい御支援の積み重ねと他方からの御支援も頂き、この施設の子供達が、巣立つ前に自活訓練を行い、巣立った後も故郷であり、実家となる様、古い建物の一部を改装し、「マラナタの部屋」を創りました。

更には、遠方にいる保護者の来園や、引取を検討している親子が、その練習をこの部屋で行う等、子供達が抱える一番の壁とも言える「故郷であり、実家」を創る第一歩を踏み出す事が出来ました。今後も独立支援を必要とする彼らを、皆様と共に応援し、障害者自立支援等も踏まえ、子供達が、平等に未来を夢見て生きられる社会創りに、挑戦していきたいと考えております。

3. 日本・ベトナム脊椎外科研究会

世界には、様々な戦争の傷跡が残されております。その中でも記憶に新しいベトナム戦争では、対地雷、枯葉剤等の影響が、終戦より30年経つ今でも、その爪痕を残しています。これらの被害を現在受けているのは、戦争を知らない子供達。枯葉剤の影響は母体から胎児へ影響を及ぼし、無事生まれた事もたちが外へ飛び出せば、地雷の危険にさらされている。そして実際にその被害の対応に追われているのが現地のドクター。これまで、日本はベトちゃん&ドクちゃんの分離手術等、あらゆる面で関わってまいりました。現在ベトナムも大きな発展を遂げて、医療も共に発展して参りました。

しかしながら、爪痕は深く、全ての人々が安心して暮らせるまでにはいたっておりません。その中で、関わりの深い日本に、自費で整形外科医を呼び、技術指導や、機材支援等を行っている組織が御座います。それが「日本・ベトナム脊椎外科研究会」です。

そして、前回のコンペより、柴基金に御賛同頂く皆様の御気持ちを、ベトナムの子供達へ届けてもらう為に、この会への寄付をさせて頂いております。

皆様より御預かりした寄付金は、ベトナムの整形外科医教育渡航費用並びに、医療器具物資援助等に役立てられ、その医療により、被害を受けた多くの子供たちが駆け回る為の義足や、生きる為の脊椎手術を受けられる様になります。

どうか今後とも、ドクター達の活躍と、ベトナムの戦争を知らずして被害を受けた子供達に、厚き御支援賜ります様、心よりお願い申し上げます。

<東日本大震災に伴う新たな寄付先>

こどものための柴基金は、2011年3月11日におきた東日本大震災によって甚大な被害を被られた地域へ、新たに寄付をさせて頂くことに致しました。

4. 児童養護施設 大洋学園

東日本大震災で大きな損害を受けた大船渡市にある児童養護施設です。児童養護施設だけでなく、こどもと家庭についての相談を行う児童家庭支援センターも併設されています。

5. 児童養護施設 旭が丘学園

東日本大震災で大きな損害を受けた気仙沼市にある児童養護施設です。大川に沿って内陸部に侵入した津波は高台にある旭が丘学園さんの下まで襲ってきたそうです。旭が丘学園さんには津波で家屋を損壊された被災者も集まり、一時は食料などの確保に難儀されたそうです。

6. あしなが育英会

被災した遺児にいち早く特別一時金を給付するなど精力的に活動されています。阪神・淡路大震災では遺児になったこどもや保護者の心のケアを行うために神戸レインボーハウスを設立されました。このたびの東日本大震災でも遺児の心のケアを重視し、「東北レインボーハウス」の設立を計画されています。こどものための柴基金はあしなが育英会の主旨に賛同し、「東北レインボーハウス」設立のために寄付をさせて頂いております。

本イベント御協力者様へ、御紹介に代えて心より御礼申し上げます。(順不同)

ラ・ロシェル : 坂井 宏行 様	画家 道井 明 様
四川飯店 : 陳 健一 様	平和堂貿易 株式会社 様
懐食 みちば : 道場 六三郎 様	株式会社 エストリックス 様
新宿割烹 中嶋 : 中嶋 貞治 様	カシオ計算機 株式会社 様
ラ・ベトラ ダ 落合 : 落合 務 様	BMW 東京 株式会社 様
エマニュエル・ウンガロ 様	コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッド 様
株式会社 東急リゾートサービス	クラブ オーストラリア 様